

全員発表演題数が130題！

日時：平成24年7月15日(日)・16日(月)
場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）



甲斐 智之 (兵庫県)

平成24年7月15日(日)、16日(月)の両日第7回全員発表研修会が大阪グランキューブにて開催されました。会員発表演題数なんと130！圧巻です。全員発表では同じ題材が集中しないよう配慮がなされ、2日間会員を満足させる等の工夫が随所になされていました。

例年通り、4分の発表時間で2日間にわたって死闘(?)が繰り広げられました。ベテランの先生、若手の先生が同じ土俵でアドバンテージ抜きで発表できる場は他のスタディグループにおいてあり得ません。さらに会を重ねるごとにプログラムも充実し、初日アジア口腔インプラント学会セッションとして、台湾歯周病学会会長であられるDr.Paul P.Lin, DDS, Msの「インプラントにおける軟組織のマネジメントについて」がありました。実際のオペ動画を使って、移植片の取り扱いなど日常の臨床

に直結する内容でした。

2日目の特別講演では大阪歯科大学 口腔インプラント科の馬場俊輔先生より「インプラント・再生医療材料における規制事情」では歯周治療、インプラント治療における歯槽骨の再生と生体材料の今後を考えての熱いメッセージがありました。

2日目の後半ともなるとさすがに、全員に疲れもでておりましたが、発表をされる先生、スライドをみる聴講者の先生方ともに熱心な姿勢は終日延々と続きました。2日間インプラントにこれだけどっぷりと漬かる研修会は他にはありません。非常に有意義な時間を過ごせました。

最後に、本大会を充実するために多大な時間投資をし、運営をしてくださった先生方に厚くお礼申し上げます。



